

## 校長先生の日記②④

3学期は、残り13日間となってしまいました。

3学期も子どもたちの活躍がたくさんあったので、紹介します。

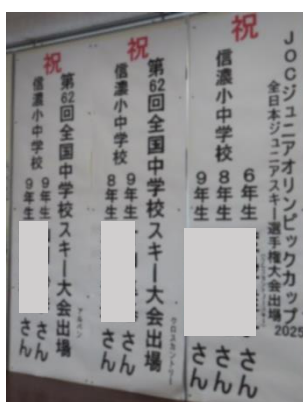


今年は本当に雪の多い冬となりました。年末から降り積もった雪に加え、年が明けても寒波が押し寄せて、どんどん雪の山が大きくなりました。除雪で山になった雪は、二階の高さまでになっています。そんな寒い冬ですが、大きなインフルエンザ、コロナなどの流行はなく、みんな元気に過ごしています。白銀の信濃町、雪に覆われた黒姫、妙高も本当に美しいです！



### 1年生も板についてきました！！

信濃小中学校の冬の体育では、クロスカントリースキーを行います。全員が靴をはき、板をつけて滑ります。1～3年生は、校庭で、4～6年生は田んぼを借りて滑ります。今年は、12月からたっぷり雪が降ったので、3学期早々からスキーができました。1年生にとっては、初めてのスキー。靴をはいたり、板をつけたりするところから初めは大変でしたが、どんどん上達して、すいすい滑れるようになりました。クロスカントリースキーは大切なこの信濃小中学校ならではのスポーツです。これからも体育で挑戦しながら、その伝統の灯を消さないようにしていきたいです。



### スキー部大活躍！！

そんな小さなころからの積み重ねが実を結び、アルペン、クロスともにこの冬は大活躍でした。

アルペンでは2名、クロスでは2名のみなさんが野沢温泉スキー場で行われた、全国中学校スキー大会に出場することができました。

また、クロスの3名は北海道で行われるジュニアオリンピックの出場を決めています。

いつもやさしくしてくれるお兄さん、お姉さんが、大きな大会に出て活躍することを、全校のみんなで嬉しく思うと同時に、応援しています。

小学生が参加する信越学童親善スキー大会でもアルペン、クロスともに大活躍で、たくさんの選手が表彰台に上ることができました！





## 8年生の立志式

8年生が立志式を行いました。信濃小中学校では、8年生でこれまでの人生を振り返り、これからの目標をもてるようにするために立志式を行っています。立志式では、一人一人が色紙に自分の「杖ことば」を書き、壇上で発表して決意を述べます。「杖ことば」とは、苦しみや不安に満ちた日常の中で、とことん落ち込んでしまうことなく、支えてくれることばのことだそうです。「挑戦」「自分次第」「感謝」「友」「迅速果断」「日進月歩」「不撓不屈」などそれぞれが自分を支えてくれる言葉を選んで、堂々と発表することができました。

来年度は学校を支える8年生。その自覚や仲間との連携を大切にして、おおいに信濃小中学校を盛り上げてくれることを期待します。



## 9年生は受験真ただ中！

前期試験が終わり、たくさんの生徒が高校生活を送ることができる切符を手にすることができました。前期試験の前には、担任手作りの大きな絵馬が設置され、裏には願いを込めて名前が書きこまれています。後期試験は3月11日です。「もう早く終わってほしい」「いやいやまだ頑張れる」様々な思いで、机に向かっている子どもたちです。学校あげて応援し、すべての子どもたちが自分の決めた進路が実現するように学年職員を中心にバックアップしていきたいと思ひます



## 先生方も最後の研究会

1年間のまとめの授業参観、研究会を行いました。仲間の授業を見合い、議論し、自分の授業にどう生かそうか考え合いました。先生方も子どもたちとともに成長しています。しかし、もっともっと成長しなくてははいけません。いつも互いに学び合える教員集団でありたいと思ひます



### 1年間のまとめが進んでいます

各学年の参観日には、1年間の学習の成果を発表したり、修了式を行ったりしています。

本当にあつという間だったと思いますが、子どもたちの中には確かな成長が残っています。子どもたちの姿、声、考え方、作品など、学校には成長の証があふれています。1年間が終わる寂しさもありますが、それ以上に満足感、達成感に学校全体が満たされています。



手作りルバーブケーキです！

### 9年生と思い出給食やっています！

現在9年生と校長室で給食を食べています。9年間の思い出を聞いたり、これからの夢を聞いたりしながら楽しく給食をいただいています。「もう給食じゃなくなるんだ」と思わずつぶやく生徒もいて、それくらい「給食」が当たり前だった子どもたちにとっては、名残惜しいようです。9年生の思い出給食が出てくると、いよいよ卒業を意識せざるを得なくなります。本当に寂しいです。

給食もさることながら、この9年生がいなくなってしまうことに、私は名残惜しさを強く感じています。9年生との大切なひと時をしっかりと味わいたいと思います。

